

採択結果及び採択理由書

教科	美術
----	----

採択に付した教科用図書：3社（開隆堂出版、光村図書出版、日本文教出版）

【採択教科用図書】

発行者	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名
開隆堂	9	美術 009-72 009-82	美術1 美術2・3

[採択理由]

「美術」3社の教科用図書は、いずれも学習指導要領の趣旨に則り、美術家の目標達成に結びつく内容となるように工夫されている。また、生徒が発想や構想を広げたり、基礎的な技法を身に着けたりすることができる構成となっており、いずれも質の高い仕上がりである。

とりわけ、「開隆堂出版」の教科用図書は、「自分と向き合う」や「私がイメージする世界」など、生徒作品を含め、制作のヒントが工夫されており、主体的に、自由な発想を膨らませ、感性を豊かに美術の創造活動の喜びを味わうことのできる構成となっている。

表紙の鮮やかなタイルのモザイク模様や、ゴッホの作品の特徴でもある、筆跡の凹凸まで表現され、見て触って、楽しめる内容となっている。

冒頭の「図画工作から美術」では、小学校で学んできたことの積み上げとして、どのような学習をしていくのかなど、めあてがわかりやく整理されており、学習指導要領に示されている美術科の目標達成に結びつくような工夫がなされている。

「生活を楽しく心地よく」では、様々な視点で作品を紹介することで、身近なものに対して、造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、生活や社会を豊かにする技術の働きについて考えることのできる内容となっている。また、参考となる作品や生徒作品が充実している。

以上のことから、「美術」については、小学校図工科から中学校美術科の学習への関連と発展についてわかりやすく提示してあり、生徒が主体的に、自分の考えや発想を広げ、表現する活動を通して、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育やすい「開隆堂出版」の教科用図書を採択する。